

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
 - II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
 - III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
 - IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
 - V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 愛媛県 】

学校名【 伊予市立北山崎小学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ V（複数選択可）
2 実施対象者 (学 年 ・ 人 数)	第4学年 46名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目 標 (ねらい)	障がいがある人と積極的に関わりをもち、スポーツや対話を通していろいろな立場の方とよりよい関係を築くための方法をまとめ、学んだことを今後の自分の生活に生かすことができる。
5 取組内容	(事前学習) 誰もが住みよい町について考え、町には様々な人がいることに気付いた。障がいのある人がどのように生活しているか、どのような思いをもっているか予想し、学習課題を考えた。 NHK for school の車椅子バスケットボールのアニメと、東京パラリンピックの男子車椅子バスケットボールの試合を視聴し、車椅子バスケットボールについて関心を高めた。 (あすチャレ！スクール) 車椅子バスケットボール元日本代表キャプテンの根木慎志さんを講師としてお招きし、学習会を実施した。 ① 車椅子バスケットボールデモンストレーション ② 児童の車椅子体験（車椅子リレー） ③ 児童の車椅子バスケットボール体験 ④ 講師による講話



〈デモンストレーション〉



〈車椅子体験〉



〈車椅子バスケットボール体験〉
(事後学習)



〈講師による講話〉

「あすチャレ！」宣言シートを使って、学習会の振り返りを行った。

今後、視覚障がいや聴覚障がいのある人との交流会を行い、それぞれ学んだことを新聞にまとめる予定である。

「あすチャレ！」宣言シート

4 年 組 名前

「あすチャレ！スクール」で感じたこと・学んだことを書いてみよう

わたしは、あすチャレスクールをして、車いすバスケットは、とてもたいへんた、ということが分かりました。車いすに乗るまで、回るということがむずかしかったです。はじめ、どうやって回るか分からなかったのに、すぐに回れませんでした。たけとあとからみんなを見て、回る方のきを動かさずに回ると、ということが分かりました。おもしろい楽しかったの、よかったです。ありがとうございました。

自分にとっての明日へのチャレンジ「あすチャレ！」を宣言してみよう

みんなががんばっているときは、しかりおうえんしてあげると、いうことをしてあげたいです。どんなににがたなことがあっても、さいごまでがんばり、たいです。もともと、友達にながく、いてあげたいです。にがたなことが、できなくて、もしやりたいです。

Challenge For Tomorrow

〈「あすチャレ！」宣言シート〉

6 主な成果	○ 障がいのある人は大変だ、困ることが多いなどマイナスなイメージをもつ児童が多かったが、学習会を通して、障がいはみんなで協力すればなくすることができるという前向きな考えをもつことができた。 ○ 車椅子バスケットボールのデモンストレーションを見たり、体験したりすることで、パラスポーツへの関心を高めることができた。 ○ 今後の視覚障がいや聴覚障がいのある人との交流会に向けて、学習会で学んだことを生かし、意欲的に学習に取り組んでいる。
7実践において工夫した点 (事業の特色)	○ コロナ禍で様々な制限がある中、図書やインターネットによる調べ学習だけでなく、パラスポーツ経験者の方との交流や体験活動を重視して取り組むことができた。
8主な課題等	○ 今年は東京パラリンピックが開催され、その後の学習会だったため、児童の関心も高かったが、来年度以降は関心を継続させるのに課題があると感じる。
9来年度以降の実施予定	○ 本校は昨年度と今年度の2年間「あすチャレ！スクール」の事業で、根木慎志さんに講師として来ていただいた。昨年度の学習会に参加した児童にも声を掛けていただき、子どもたちも大変嬉しそうであった。根木さんと子どもたちの関わりを継続させるために、来年度もできれば同じような形で、オリパラ教育を実施したいと考えている。